

# 入院のご案内

## 病院の理念

患者さんと職員の笑顔がみられる病院



入院日時： 月 日（ ） 時 分

名古屋市立西部医療センター



〒462-8508

名古屋市北区平手町1丁目1番地の1

電話 052-991-8121

FAX 052-916-2038

## 病院の基本方針

1. 市立病院の使命を自覚し、公正・安全で質の高い医療を提供します
2. 患者さんの権利を守り、同意の得られたわかりやすい医療を進めます
3. 小児・周産期医療、悪性新生物医療、救急医療、脊椎医療等の充実に努めます
4. 地域の医療機関と連携し、地域医療の発展に寄与します
5. 公立病院として、健全な病院運営を計画的に行います
6. 人間味豊かな優れた医療人の育成をめざします
7. 災害時には災害拠点病院としての機能を果たします

## 患者さんの権利

1. 平等で良質な医療を受ける権利
2. 十分な説明を受ける権利
3. 自らの意思で治療方針を決定できる権利
4. 個人の尊厳やプライバシーが守られる権利
5. セカンドオピニオンを求める権利

## 患者さんの責務とお願い

1. ご自身の健康状態について、正確な情報をお伝えください
2. 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください
3. 暴言、暴力等、他の方の迷惑となるような行為は厳に慎んでください
4. 医療費の自己負担分は必ずお支払いください
5. 医療スタッフ育成のための研修病院として教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします

## 学生等の実習について

当院は医師・助産師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士・管理栄養士・救急救命士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・学生などの臨床研修指定病院・実習施設になっています。ご理解とご協力をお願いします。

## 診療・看護体制について

患者さんが一日も早く社会復帰できますよう、医師・助産師・看護師・薬剤師・技師・療法士・管理栄養士・ケースワーカー等が協働し支援する体制をとっています。

看護職員は交替勤務をしていますので、その日の担当看護職員が責任を持って看護を提供いたします。



## 個人情報取扱いについて

当院では、患者さんの情報の保護を最優先に考え、個人情報に関する法令に基づいた方針を整備し、個人情報の取扱いの適正化を図るよう努めております。

### 西部医療センター個人情報保護方針

1. 医療サービスの提供に必要な範囲において患者さんの個人情報を収集し、患者さんの同意のもとに利用することを基本とします
2. 個人情報の漏洩・紛失・破壊・改ざん又は個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます
3. 個人情報について開示を求められた場合には、速やかに条例等に従って対応します
4. 個人情報を保護するために、関係諸法令を遵守します
5. 個人情報保護の仕組みを継続的に改善できるよう、職員が一丸となって取り組みます

## 入院患者さんのプライバシー保護について

当院の案内窓口等では、お見舞いにみえた方などからお尋ねがあれば、入院病棟をお伝えしております。入院していることを知られたくない場合は、その旨を病院職員へお申し出ください。お申し出があった場合は、案内窓口等でのご案内は一切いたしません。

# 目次

外来配置図・施設のご案内	・ ・ ・ ・ ・	P	5
病棟のご案内	・ ・ ・ ・ ・	P	7
施設・設備のご案内	・ ・ ・ ・ ・	P	8
1. 入院予約をされた患者さんへ	・ ・ ・ ・ ・	P	9
2. 入院時の持ち物について	・ ・ ・ ・ ・	P	9
3. 食事について	・ ・ ・ ・ ・	P	11
4. 栄養相談について	・ ・ ・ ・ ・	P	12
5. 特別室（差額個室）について	・ ・ ・ ・ ・	P	13
6. 入院生活について	・ ・ ・ ・ ・	P	15
7. 駐車場利用について	・ ・ ・ ・ ・	P	17
8. 安全のために	・ ・ ・ ・ ・	P	17
9. 付添いについて	・ ・ ・ ・ ・	P	18
10. 面会について	・ ・ ・ ・ ・	P	19
11. 患者相談窓口のご案内	・ ・ ・ ・ ・	P	20
12. がん相談支援センター	・ ・ ・ ・ ・	P	20
13. 入院費のお支払いについて	・ ・ ・ ・ ・	P	21
14. 肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症を予防するために	・	P	23
15. 非常時について	・ ・ ・ ・ ・	P	25

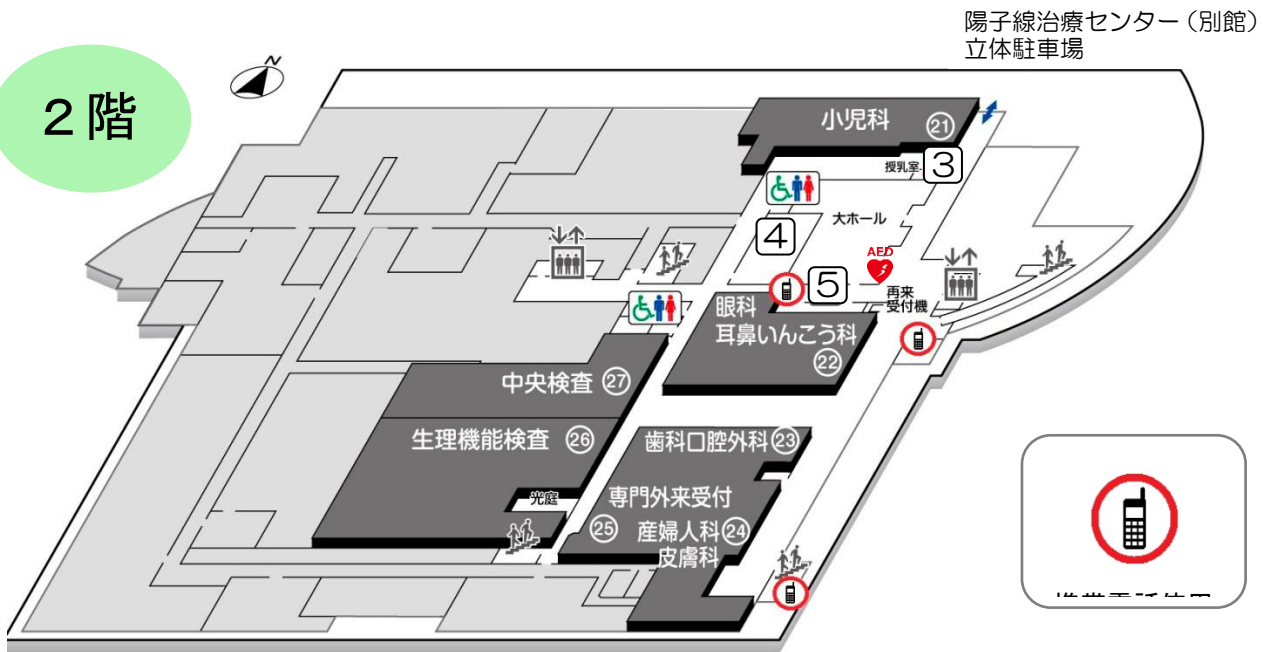


# 外来配置図・施設のご案内

## 1階



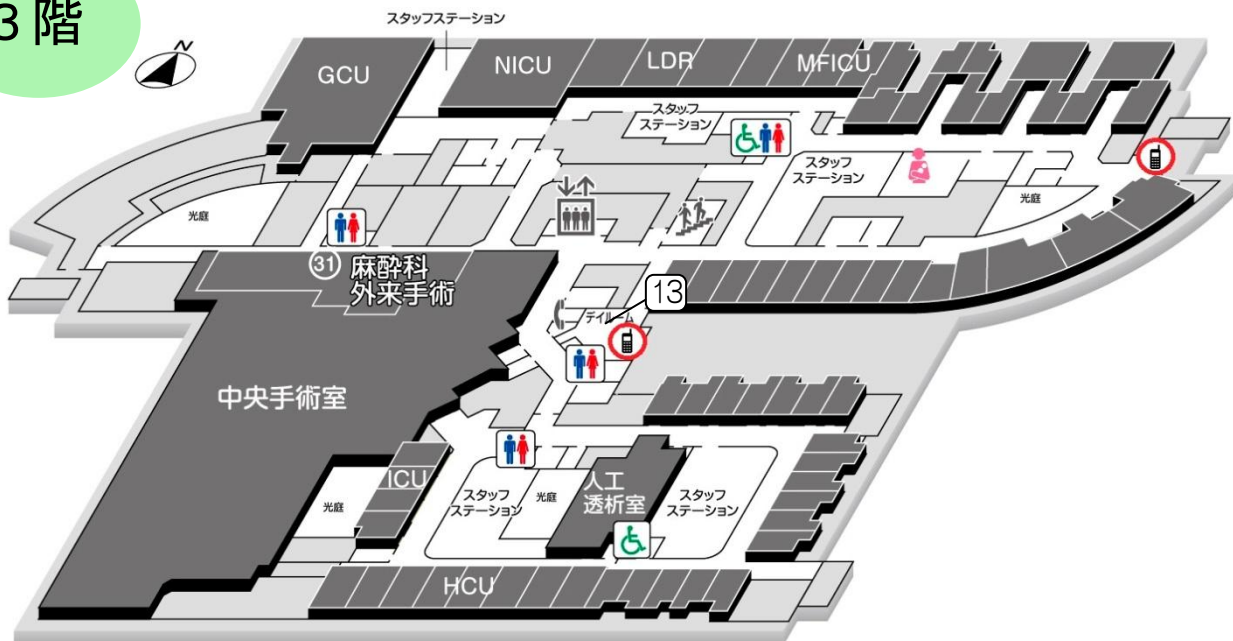
## 2階



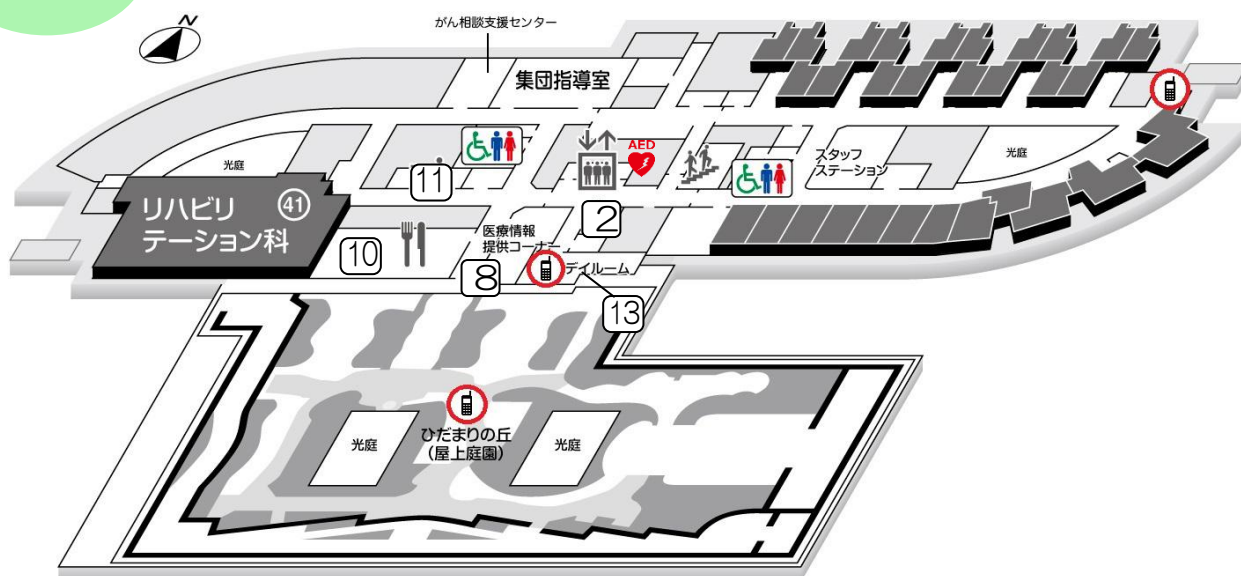
- |  |                                 |                         |
|--|---------------------------------|-------------------------|
| ① 総合案内<br>平日/8:45~15:30                    | ② 院外処方箋FAXコーナー<br>平日/9:00~15:30 | ③ 売店<br>毎日/7:00~22:00   |
| ④ 公衆電話<br>1・4・6F...24時間                    | ⑤ 授乳室<br>1・2F...平日/8:00~18:00   | ⑥ 入院受付<br>平日/8:45~17:15 |
| ⑤ 喫茶<br>平日/7:00~19:00<br>土・日・祝日/9:00~17:00 | ⑥ 自動販売機コーナー<br>毎日/24時間          |                         |



## 3階



## 4階



8 医療情報提供コーナー

平日 / 9:30 ~ 15:00

11 ランドリー室 (有料)

毎日 / 6:00 ~ 22:00

13 プリントカード販売機・精算機

(テレビ・ランドリー用) ※精算機は1・4Fのみ

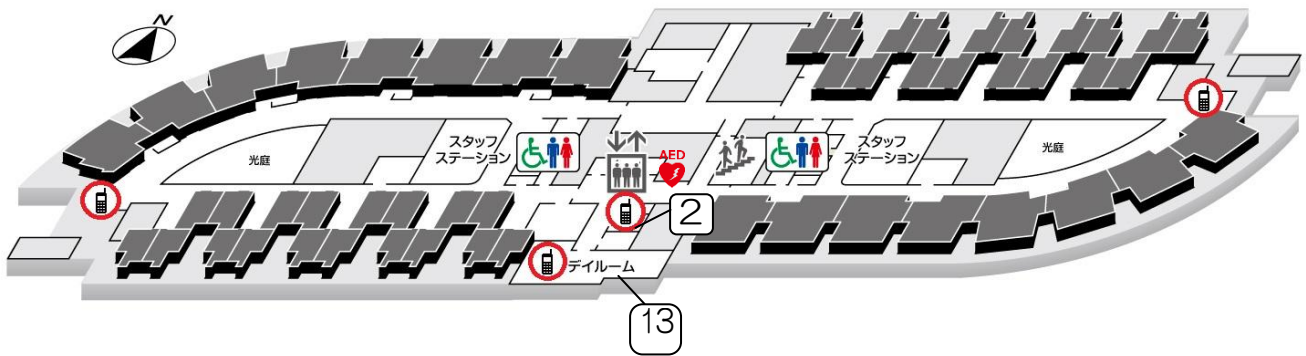
10 レストラン

平日 / 8:00 ~ 19:00

日曜 / 10:00 ~ 17:00

※土曜・祝日は休業日

## 5 ~ 8階



**2** 公衆電話

1・4・6F…24時間

**13** プラトカード販売機・精算機

(テレビ・ランドリー用) ※精算機は1・4Fのみ

※各階によって異なる部分があります。

## 病棟のご案内

	西病棟		東病棟
	801~824 呼吸器腫瘍センター	8F	
	751~776 アイセンター	7F	701~726 脊椎センター
	651~676	6F	601~623 消化器腫瘍センター
	551~576 女性病棟	5F	501~526
南病棟		4F	401~432 小児医療センター
ICU/HCU 重症・救急病棟	周産期医療センター		
	NICU/GCU	3F	LDR/MFICU/ 産科病棟 301~324

ICU：集中治療室

NICU：新生児集中治療室

LDR：陣痛・分娩・回復室

HCU：高度治療室／ハイケアユニット

GCU：新生児回復治療室

MFICU：母体胎児集中治療室



## 施設・設備のご案内

場所	施設・設備	利用時間	
全階	シャワー室・洗髪コーナー	毎日	9:30~20:00
	デイルーム	自動販売機・湯沸あり 電子いづ 利用可	毎日 6:00~22:00
	公衆電話（1、4、6階のみ）	毎日	24時間
	プリペイドカード販売機・精算機 （販売機：3~8階デイルーム内） （精算機：1階 入院受付 4階 デイルーム内）	毎日	1階 24時間 その他の階 6:00~22:00
4階	レストラン	平日 日 土・祝日	8:00~19:00 10:00~17:00 休業日
	ひだまりの丘（屋上庭園）	毎日	7:00~19:00
	医療情報提供コーナー	平日	9:30~15:00
	がん相談支援センター	平日	10:00~16:00
	ランドリー室（有料）	毎日	6:00~22:00
2階	売店	毎日	7:00~22:00
	喫茶	平日 土・日・祝日	7:00~19:00 9:00~17:00
1階	ATM（中日信用金庫）※	平日 土・日・祝日	7:00~22:00 8:00~22:00
	自動販売機コーナー （飲料水）	毎日	24時間
	自動販売機（時間外出入口） （日用品）	毎日	24時間

※各金融機関取扱可能です（別途手数料が必要な場合があります）。

# 1

## 入院予約をされた患者さんへ

入院予約をされた方には、1階入院受付で入院に必要な書類等のご案内をいたします。入院日が未決定の方は、後日病院から入院日を電話などでご連絡します。

### 入院当日の手続き

(1階⑦番入院受付へお越しください) 8:45~17:15  
(ただし指定のある場合を除く)

### 入院手続きに必要なもの (必ず持参いただくもの)

- 診察券       入院申込書       印鑑
- 保険証 及び 医療証 (乳・障・母・子、高齢受給者証など)
- 限度額認定証※

※70歳未満の方が入院や外来で診療を受ける場合に、限度額認定証を保険証と併せて医療機関窓口で提示すると、入院時の一ヶ月(1日から月末まで)の窓口での支払いが自己負担限度額までとなります(個室料・食事負担額は対象外)。詳しくはご加入の保険組合にお問い合わせください。

- ① 医療福祉関係(育成医療、更生医療、養育医療など)、労災の申請をしている方、また、申請を希望される方は入院手続きの際お申し出ください。なお、交通事故による怪我で入院される方もお申し出ください。
- ② 入院中に保険証などの内容変更があったとき、または資格がなくなったときは、必ず1階⑦番入院受付へお申し出ください。
- ③ 入院予約日や入院時間の変更、取り消しをされる方は、事前に各診療科へ電話でご連絡ください。(入院受付 ☎ 052-991-8121 内線 3125)

# 2

## 入院時の持ち物について

次のものをお持ちください。一部は病院内の売店でもご購入いただけます。

- 洗面用具 歯ブラシ、歯磨き、コップ(プラスチック製などの割れにくいもの)、ボディソープ、シャンプー、リンス、くし、ひげそりなど

**食器用具** はし、スプーン、湯のみ等は食事毎にお付けします。ご自身のものを利用される場合は、プラスチック製などの割れにくいものを必要に応じてお持ちください。

**衣類** パジャマ、下着類、ガウンまたは羽織るもの

※売店で病衣の有料貸出あり

**その他の日用品** 滑りにくく履きなれた上履物（転倒防止のため、スリッパは禁止しております。スリッパ以外のものをご用意ください）、バスタオル、タオル、ティッシュペーパー、入れ歯の保存容器、必要に応じて紙オムツ、使い捨ての手拭き、お尻拭きなど

**入院のご案内、印鑑、筆記用具**

**持参薬** 現在ご使用になっているすべてのお薬とその説明用紙、おくすり手帳

**用紙「入院される患者さんへ」** 入院患者さんが安心して医療受けていただくために必要な情報になりますので、ご記入の上ご持参ください。

《持ち込みができないものについて》

当院では、はさみ・カミソリ・果物ナイフ・爪切りなどの刃物類の持ち込みはできませんので、ご協力をお願い致します。また、テレビ・扇風機・電気ポット等も持ち込みできません。

※ご不明な点は看護職員にお尋ねください

以下の診療科へ入院される方は、上記の他に次の物をお持ちください。

### 小児科

母子健康手帳（別冊とも）       タオル 3～4 枚

着替え（薄手で袖口の広いもの）5～6 枚

バスタオル 4～5 枚       オムツまたはパンツ       お尻拭き

肌着（新生児を除く）       付添の方の寝具、着替え

ミルクと哺乳用品一式（必要時のみ）

### 婦人科手術に必要な持ち物

婦人科用手術用パッド（M）1 袋（売店で購入できます）

# 3 食事について

病状に合わせた食事を病院で用意します(4東病棟に入院した場合の乳児用粉ミルクは除く)。治療のための制限食を召し上がっている患者さんや嚥下困難な患者さんに対する飲食物の持ち込み・差し入れはご遠慮ください。

なお、食物アレルギーのある方は、医師・看護職員に必ずお知らせください。

## 食事場所

病室またはデイルームでお召し上がりください。病状によりデイルームをご利用いただけない場合がありますので、あらかじめ看護職員にご確認ください。

## 食事時間

朝食 7:30～ 昼食 12:00～ 夕食 18:00～

※ 病室により配膳時間が前後しますのでご了承ください。

※なお、外出・外泊などにより食事を中止する場合は、朝食は前日 17:00、昼食は当日 10:00、夕食は当日 15:00 までに看護職員へお申し出ください。

お時間に間に合わなかった場合は、食費をいただきます

## 食事代

入院時の食事代は、健康保険法等の規定に基づき食材費相当額に加え調理費相当額が含まれています。

	①	②	③	④
区分	一般の方	住民税非課税の世帯に属する方(③を除く)	②のうち、所得が一定基準に満たない方など	自費入院の方
1食あたりの食事代	460円	210円	100円	640円

- ◇ ②、③に該当する方は、加入されている医療保険の保険者が発行する減額認定証を被保険者証等に添えて、「⑦入院受付」に提示してください。
- ◇ 指定難病、小児慢性特定疾病の方は上記の負担額とは異なります。ご不明な点がございましたら入院担当者までお尋ねください。

## 食事内容

以下についてご要望にお応えすることができます。ご希望の場合は看護職員にお申し出ください。また、入院中の変更も可能です。

食事の種類や食物アレルギーの有無により、変更や提供ができない場合がありますのでご了承ください。

### 【主食について】

体調や治療上変更ができない場合を除き、以下の主食に変更ができます。

また、分量の増減もできます。

**選択可能な主食**： ごはん、軟飯、粥類（全粥・五分粥）、パン、めん 等

### 【朝食時の飲みものについて】

朝食時に、牛乳・ヨーグルト・飲むヨーグルト・ジュース（りんごまたはみかん）のうち1種類を提供します。

### 【し好への対応について】

肉・魚が苦手な方には、主菜は代替メニューを提供することができます。

### 【その他】

- ・食種により主菜が選択できる日があります。
- ・3東病棟で出産された患者さんには「出産祝い膳」、8階病棟の特別室（特別個室S・A）に入室の患者さんには「特別室メニュー」をご用意しています。

## 4 栄養相談について

栄養相談は主治医の指示により管理栄養士が行います。

生活習慣病等の疾患に関するだけでなく、がんや低栄養、嘔吐・飲み込む機能の低下による食欲不振や食事にお困りの方の相談も受け付けておりますので、医師にお申し出ください。



## 5 特別室（差額個室）について

特別室にはシャワー・トイレ・洗面台などを備え、よりプライバシーに配慮された環境を提供します。

料金は、保険給付対象外となります。なお、ご希望に添えない場合はご了承下さい。

特別個室S（8階のみ）1室

25,000円（税別）／日



ユニットバス



ミニキッチン



特別個室A（8階のみ）5室

20,000円（税別）／日



特別個室B（3階東 産科病棟のみ）11室

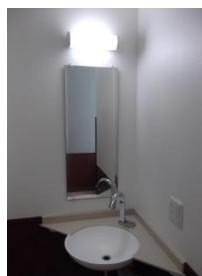
15,000円（税別）／日



一般個室A・B

A：8,000円（税別）、B：7,000円（税別）／日

※8階は一般個室A（8,000円（税別））のみ





## 病室の設備と金額

部屋の種類	料金（税別）	面積 (m <sup>2</sup> )	設備
大部屋（多床室）	—	9.78 ～ 10.30	床頭台（有料テレビ・金庫・冷蔵庫付） 椅子 クローゼット・共有洗面台
一般個室B	7,000 円 （1 日につき）	13.50 ～ 14.10	床頭台（有料テレビ・金庫・冷蔵庫付） 椅子 洗面台 クローゼット トイレ シャワー 電話（有料）
一般個室A	8,000 円 （1 日につき）	14.60 ～ 16.70	床頭台（有料テレビ・金庫・冷蔵庫付） 椅子 洗面台 クローゼット トイレ シャワー 電話（有料）
特別個室B <u>産科病棟のみ</u> （11 室）	15,000 円 （1 日につき）	19.50 ～ 20.90	床頭台（無料テレビ・金庫・冷蔵庫付） 洗面台 トイレ シャワー クローゼット 電話（市内無料） 応接セット リクライニングチェア
特別個室A 8 階のみ （5 室）	20,000 円 （1 日につき）	37.40 ～ 38.20	床頭台 洗面台 トイレ 浴室 ミニキッチン（冷蔵庫・電磁調理器付） テレビ 金庫・クローゼット 電話（市内無料） 応接セット ライティングデスク リクライニングチェア
特別個室S 8 階のみ （1 室）	25,000 円 （1 日につき）	49.92	床頭台 洗面台 トイレ 浴室 ミニキッチン（冷蔵庫・電磁調理器付） テレビ 金庫・クローゼット 応接セット 電話（市内無料） 書棚 ライティングデスク リクライニングチェア ノートパソコン（貸出）

- ・ 個室のご利用は有料となります。料金は、1 泊ではなく 1 日につきの料金です。  
1 泊 2 日の場合は 2 日分の料金となります。
- ・ 病室は、病状により替わっていただくことがあります。
- ・ 使用状況や症状により、ご希望のお部屋に入室できない場合があります。
- ・ アメニティーの準備はございませんので、各自でご用意ください。
- ・ インターネット回線のご利用ができるのは、特別個室 S のみとなっております。
- ・ 料金の異なる個室へ移動した場合、その移動日の料金は高い方の料金となります。
- ・ 個室から大部屋へ移動する場合も料金が発生します。

## 6 入院生活について

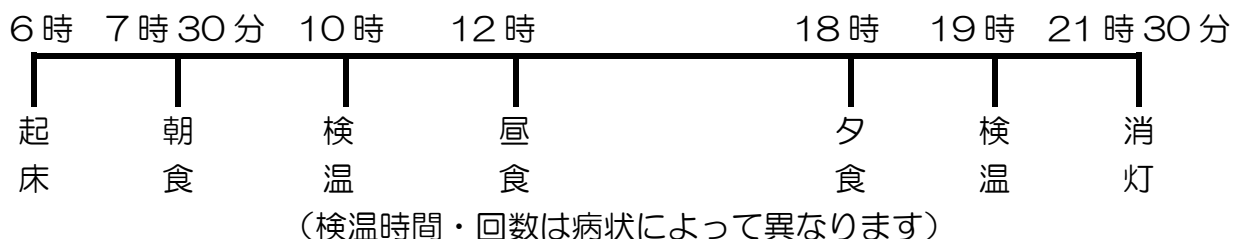
- ① 入院中は医師や看護職員の指示のもとに療養に専念してください。入浴、散歩、他の診療科への受診などは主治医、看護職員にご相談ください。
- ② 外出・外泊については主治医の許可を得て、届出用紙を記入し看護師にお出してください。無断外泊・外出があった場合はご家族への連絡、警察への捜索依頼をすることがあります。
- ③ 入院中に、本人または家族がかかりつけ医に薬をもらいに行くことはできません。入院前に他院で処方されたお薬がなくなった時などは、医師、薬剤師、看護職員にご相談ください。

- ④ 携帯電話のご利用は、他の方の迷惑にならないようお願いいたします。また、マナーモードでご使用ください。  
病棟内でご使用いただける時間：7時～20時




このマークのある  
場所は携帯電話使用  
可能エリアです。

- ⑤ 盗難防止のため多額の現金、貴金属（指輪・ネックレスなど）はご持参されないようお願いいたします。お手持ちの大切なものは必ず備えつけの金庫にて保管してください。患者様の管理下での盗難等について、当院では責任を負いかねます。面会の方にもその旨お伝えください。
- ⑥ 入院中の日課は、以下のようになっております。生活リズムについてのご相談は、看護職員にお申し出ください。



- ⑦ 病棟出入口・デイルームは、安全のため22時～翌6時まで施錠しています。この間の出入は看護職員にお申し出ください。
- ⑧ 患者さんのプライバシー保護のため、病室の扉を閉めるよう努めております。移動時の不都合等で開放のご希望がございましたら、看護職員へお知らせ下さい。多床室をご利用の場合は、同室者の方の都合により開放することがございます。

- ⑨ テレビのご利用は、病棟のデイルームの販売機でカードを購入しご利用ください。カードに残額がある場合は精算できます。1階入院受付または4階デイルームにある精算機をご利用ください。カードは盗難防止のため、テレビに差し込んだままにしないでください。また、2～4人部屋でのご利用は、他の患者さんに迷惑がかからないよう備え付けのイヤホンをご使用ください。  
退院時にはチャンネル切替機（リモコン）をお持ち帰りにならないでください。
- ⑩ 病院備付けの寝具の洗濯は、病院が行います。私物は、4階ランドリー室（自動洗濯機・乾燥機（有料））をご利用いただけます。
- ⑪ 火災予防にご協力ください。火気は一切使用しないでください。
- ⑫ 入院中の喫煙（敷地内全面禁煙）・飲酒は付き添いのご家族を含め固くお断りいたします。電子たばこについても敷地内での喫煙は禁止です。  
守れない場合は退院をしていただく場合があります。
- 
- ⑬ 病院の器物を破損された場合は、実費弁償をお願いすることがあります。また、他の患者さん又は病院職員への暴言・暴力行為については、退院をしていただく場合や、警察へ通報する場合があります。
- ⑭ 職員への心付け等は堅くお断りします。
- ⑮ 災害等の対応のため、入院時は非常口をご確認ください。
- ⑯ 診断書・証明書等が必要な場合は、1階②文書受付窓口（8：45～17：15）にお申し出ください。
- ⑰ 当院は救急告示医療機関として急性期医療を提供します。病状により病室、病棟を替わっていただく場合がありますのでご了承ください。病状が安定された患者様には速やかな退院または転院となりますのでご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。
- ⑱ 退院はなるべく午前中にお願いいたします。
- ⑲ 療養生活について、お気付きの点等がありましたら職員にお申し出いただくか、各病棟に備え付けの「ご意見箱」をご利用ください。
- ⑳ 輸液ポンプ等を装着したまま敷地外へ移動しないでください。移動する際の振動等による装置の故障や、充電切れなどで治療に影響が出る場合があります。
- ㉑ マニキュア・ペディキュア等は入院される前に除去してください。また、衛生上、爪切りの貸し出しは原則行っておりません。入院前に切っておいていただくようお願いいたします。

## 7 駐車場利用について

- ① 入院日・退院日にかぎり無料でご利用可能です（入院患者もしくは送迎者の使用する車のみ）。
- ② 病院からご家族に来院をお願いした場合などは、駐車料金の減免を受けることができます。駐車料金の減免を受けられる方は、病棟で減免用紙を受領後、1階⑦番入院受付又は1階⑤番会計窓口に駐車券持参のうえお申し出下さい。なお、休日・夜間の場合は、1階防災センターまでお申し出ください。各窓口の場所については、5ページの1階案内図をご参照ください。
- ③ 入院期間中は、駐車場でのお車の保管はできません（やむを得ず駐車した場合、30分ごとに料金が発生します。）
- ④ ご家族の面会であっても、30分以上の駐車は有料となりますので、ご了承下さい。

## 8 安全のために

検査・処置・手術・お薬等の間違いを防止するために

- ・手首や足首にネームバンド（氏名等が印字されたバンド）をつけていただきます。
- ・検査や注射など医療行為を受ける場合、患者さんご自身のお名前を名乗っていただきます。患者さんも職員と一緒に確認をお願いします。

治療を正しく継続するために

- ・現在お飲みになっている内服薬によっては、内視鏡検査や、手術が受けられない場合があります。頓服薬を含め、お飲みになっている内服薬は、入院前に担当医師に申し出てください。
- ・内服薬や外用薬（例：貼り薬、ぬり薬、目薬）など、使用中の薬のすべてを、病棟薬剤師にお知らせください。
- ・入院時、医師や薬剤師、看護職員に、持参されたお薬を続けてよいか必ず確認してください。
- ・体の具合を正しくお知らせください。体調が変わった時や点滴の痛みや漏れなどがあつた場合は、速やかに医師、看護職員にお知らせください。
- ・当院から紹介した場合を除き、入院中に他の医療機関を受診することはできません。入院前に他院で処方されたお薬がなくなった時などは、医師、薬剤師、看護職員にご相談ください。

## 転倒、転落を防止するために

- ・入院中は病気やけが、治療に伴う身体的な影響によって体力や運動機能が低下します。自分で「歩ける」と思っている場合でも身体が思うように動かないこともあり、思いもよらぬ時に転んで骨折や打撲などの事故につながる可能性があります。当院では転倒予防のため、かかとを覆う靴を推奨しています。事前にご用意ください。
- ・ベッド周囲は整理・整頓し、床頭台の上に物を置かないようお願いいたします。
- ・患者さんの安全を守るための方法を、ご家族に相談する場合があります。ご理解とご協力をお願いします。



**スリッパやサンダルは  
滑ったりつまづきやすく大変転びやすいです**

## 感染予防のために

- ・患者さんを感染から守るとともに、周りに感染を広めないために、職員は手袋、マスク、ガウンなどをつけることがあります。
- ・面会の方やご家族にも必要時マスクやガウンをつけていただく場合があります。また、来院時および帰宅時の手洗いやうがいをお勧めいたします。
- ・発熱等、体調の悪い方や、せきのある方の面会をご遠慮ください。
- ・患者さんご自身も備え付けの手指消毒剤をご使用ください。
- ・1・3階にマスク自販機がありますのでご利用ください。

## 9

### 付添いについて

原則として付添は不要ですが、お子さんの場合や患者さんの病状によって、ご協力をお願いすることがあります。また、付添いを希望される方は、病棟の看護職員にご相談ください。

※付添いをされる方への寝具の貸し出しはしておりませんので、各自でご準備ください。

## 10

### 面会について

面会時間は下記のとおりです。なお、**原則15歳未満のお子様は病室での面会はできません。**デイルームをご利用ください。

平日 15時～20時

土、日曜、祝日 13時～20時

(NICU/GCUの面会については各病棟にお問い合わせください)

\*患者さんの病状等によっては、面会をお断りすることがあります。

\*生花のお見舞いはアレルギー対策・感染防止のため、お断りしております。

上記面会時間はあらかじめご親戚、ご友人などにもご連絡の上、時間内にご面会ください。

駐車できる台数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用されますようお願いいたします。

お見舞いの方の駐車料金は有料(30分以上駐車の場合)になりますので、ご了承ください。





# 1 1

## 患者相談窓口のご案内

患者さんが安心して治療に専念できるよう、当院では、ケースワーカー・看護職員・医療安全管理者等の専任のスタッフが患者さんやご家族の方からの様々な相談をお受けする患者相談窓口を設置しております。

### 相談内容

- ・ 診療や看護など診療内容に関すること
- ・ 医療安全に関すること
- ・ 医療費の支払いや福祉制度に関すること
- ・ 生活上の不安や入院上の不安に関すること
- ・ その他、意見・要望等に関すること

受付時間：平日 8 時 45 分～17 時 15 分

1 階③番 患者相談窓口までお気軽にご相談ください。

# 1 2

## がん相談支援センターのご案内

当院では、がんに関するご相談をお受けする「がん相談支援センター」を4階に開設しています。がん患者さんやご家族、地域の皆様方に、がんに関する医療情報の提供をはじめ、様々な疑問や悩みの相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。

相談日 月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）  
時間 10時～12時、13時～16時（予約制）  
場所 4階 がん相談支援センター（6ページ参照）  
電話番号 052-991-8121（代表）

### 相談内容

- ・ がんに関する相談
- ・ 療養生活について、不安や悩みを聞いてほしい
- ・ 仕事や家事など今までの生活が続けられるか心配
- ・ 治療内容についてよくわからない
- など

※相談員が質問や相談をお受けし、相談者のプライバシーは厳守いたします。

# 13 入院費のお支払いについて

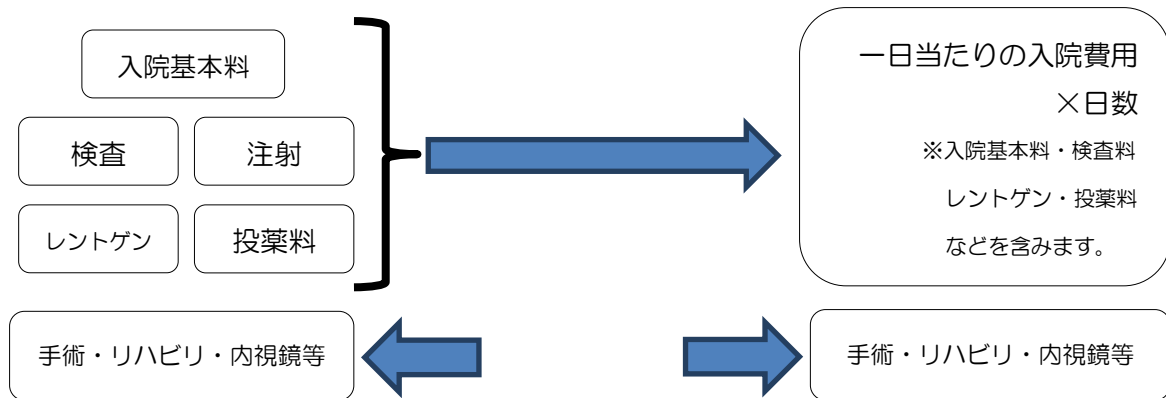
- ① 入院費は退院時に請求しますので、1階⑤番会計窓口でお支払いをお願いします。  
17:15以降および土・日・祝日は⑧時間外受付でお支払いをお願いします。
- ② 月をまたいだ場合は1ヶ月分（当月末日締め）を請求書にまとめて、翌月の15日頃にお部屋にお持ちしますので、請求書をお渡し後10日以内に請求書をご持参の上、1階⑤番会計窓口でお支払いをお願いします。
- ③ 院内1階にはATM（中日信用金庫、各金融機関取扱可能）があります。
- ④ お支払い方法はクレジットカード払いも可能です。  
カードの種類：JCB・VISA・マスター・アメックス・MUFG・DISCOVER等
- ⑤ 領収書は、高額療養費の払い戻し、所得税の医療費控除などに必要になります。大切に保管してください。
- ⑥ 入院費の支払いについてのご相談等は、1階⑤番会計窓口へお問い合わせください。
- ⑦ 休日退院となる場合は、請求書の作成ができないため、休日明けに金額をご連絡いたします。その際に、お支払い日についてご相談させていただきます。
- ⑧ 包括医療支払制度（DPC）について

当院では、平成26年4月以降に入院される患者さんに、国が推奨する医療費支払い制度である包括医療支払制度（DPC）を採用しております。

DPCとは従来の診療行為ごとの点数をもとに計算する「出来高払方式」とは異なり、入院期間中に治療した病気の中で、もっとも医療資源を投入した一疾患のみに厚生労働省が定めた一日あたりの定額の点数からなる包括評価部分（手術、内視鏡検査、リハビリ等）を組み合わせる方式です。

一日あたりの定額の点数は「診断群分類」と呼ばれる区分ごとに入院期間に応じて定められています。

## DPCの計算方式 (新しい入院医療費の計算)



※入院途中で病状や治療内容が変わり、主治医により決定される診断群分類が変更になった場合（おもに治療した病名が変わった場合等）には、入院初日にさかのぼり医療費の計算をやり直します。月をまたいで変更となった場合、退院時に過不足を調整させていただきます。

※DPCでは病名の分類ごとに包括評価入院期間が決められており、この期間を超えた日から「出来高払制度」での計算となります。

※入院中の食事代・室料差額料・文書料等保険給付外分は従来通りのご負担となります。



# 14

## 肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症を予防するために

『深部静脈血栓症』とは、脚の深い静脈内に血栓（血のかたまり）ができた状態をいい、この血栓が血液に乗って運ばれ、肺の血管をつまらせると『肺血栓塞栓症』を発症します。長時間の飛行機や車などで起きる『エコノミークラス症候群』はこれと同じです。

入院中は血栓ができやすい要因（手術、化学療法、脱水など）が多く、脚の運動不足により発生しやすくなります。

この『肺血栓塞栓症』は急に発症し、発症すると死亡率が高いため、予防することが大切です。100%防ぐことは困難ですが、できるだけ起こさないように私たち医療者も取り組んでいます。患者さんにもご理解いただき、次頁の予防法を実施して頂くようお願いいたします。

## 症状

### ●深部静脈血栓症

はっきりした症状が現れない場合もありますが、足がはれる、押さえると痛む、発赤（皮膚が赤くなる）、むくむなどの症状が出る場合があります。何か異常に気づいたときには看護師に知らせてください。

### ●肺血栓塞栓症

非常に小さな血栓はすぐに溶かされるので症状がはっきりとあらわれないこともあります。繰り返して血栓が肺の血管に流れ込むと息切れや咳・痰、冷汗が出るなどの症状があることもあります。また、大きな肺の血管に血栓が詰まってしまうと動悸（脈が速くなる）、呼吸困難（息苦しい）、意識がなくなるなどが起こります。ひどい場合には心臓が停止することもあります。特に安静が解除された動き始めの時に、症状が出やすい傾向があります。いつもと何か違うと感じることがあったら、看護師に伝えてください。

# 予防法

入院されましたら、以下の予防法を取り入れ静脈血栓の予防に取り組みましょう。その他に、患者さまの受けられる手術や治療の種類、患者さまの状態にあった予防法を医師や看護師がご説明します。

## 重要！早期離床と足の運動



脚の血管（静脈）の血液が心臓にもどってくるためには、「フットポンプ」「筋ポンプ」「呼吸ポンプ」を働かせることが重要です。

### フットポンプ

なるべくベッドから起きて歩き（はじめに歩く時は看護師と一緒に）、足底に体重をかける。

### 筋ポンプ

足のつま先を上下させたり、足で円を描くように動かして、脚の筋肉を伸び縮みさせる。

### 呼吸ポンプ

深呼吸する。

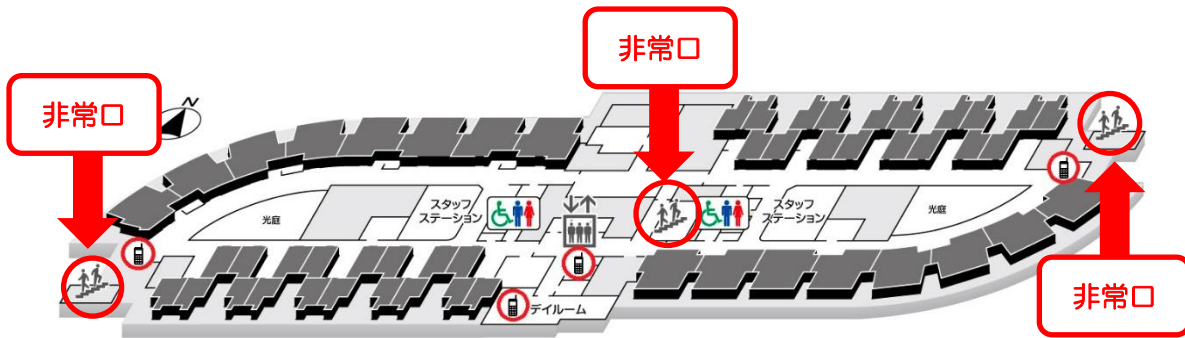


安静期間のあとには、3つのポンプを働かせて静脈血栓を防ぎましょう。歩けない場合は足の運動をしましょう。安静期間中もベッドの上で足の運動を行いましょ

分からないことはメモして医師や看護師にたずねましょう。

# 15 非常時について

- ① 火災や地震などの非常時には、病院職員の指示にしたがってください。
- ② エレベーターは利用できません。停止した階で速やかに降りてください。
- ③ 病棟の階段の位置については以下の通りとなっています。



## ※地震警戒宣言が発令された場合

- ① 当院は、免震構造です。落ち着いて行動してください。
- ② 病室を離れている場合は、直ちに病室にお帰りください。
- ③ 帰宅を希望される方は、主治医にご相談ください。また、帰宅を希望していなくても災害対応の際は安全のため退院していただく場合があります。

## ※地震が発生した場合

- ① あわてて病室から飛び出さないでください。
- ② 窓ガラスから離れ、割れ物に注意してください。
- ③ 落下物があることを想定して、布団などで頭をおおってください。



# お忘れ物はありませんか

□の欄にチェックを入れてみましょう。

以下の診療科はその他に次の物もお持ちください。



## □持参薬

現在ご使用になっているすべてのお薬（市販薬も含む）とその説明用紙、おくすり手帳  
※ご持参いただくものについての詳細はP9～P10に掲載されておりますので  
お読みください

H30. 1. 印刷

この印刷物は古紙/パルプを含む再生紙を使用しています